



# ×写真はイメージです 散歩

1/21 土  
13:00 ▶ 16:00

一人一冊本を選び、一文を抜き出します。皆でそれらから想起する景色やモノを探しながら写真を撮ります。挿絵を写真で作るみたいなイメージですね！歩くコースは僕のお気に入り通勤ルートです。最後はデザイン会社のオフィスで写真を見合いましょう。それぞれの視点の違いを楽しめると思います。

※持ち物：スマートフォンやカメラ（写真が撮れて共有できるもの）



## 崎山直人さきやまなおと

フィールドデザインデザイナー

社会人歴2年目の新人デザイナー。大学では映像やメディアアートなどを制作。制作者の視点で世界を見る毎回新しい発見があります。「※写真はイメージです散歩」で皆さんにもこの感覚を

共有したい：

## 樂茶れんが館

### U30図書俱楽部 (MADO)

30歳未満の人が利用できる蔵書と一緒に見てみましょう。編集やデザイン、ローカル、本好きにはたまらない蔵書が500冊以上！

## 牛見本店

## ライスハウス ABAB

歴史を感じる外観。急な階段を登ると唯一無二な美味しいカレーとツンデレなマスターに出会えます。

## ほほ公園

崎山のお屋の黄昏スポット。お屋過ぎになると日差しへばかばか心地よいです。ちょっと悪そなビルの最上階にあるデザイン会社。社員は意外といい人たちです。皆で撮った写真を発表しましょう！

## フルーツデザイン

## 東映跡

### 旧ダイエー跡 (もとせんぶら庵) ナガノエコ

## 樂茶れんが館

## 和田幸夫わだゆきお

喫茶サンデーライフ 店主

子供の頃から長野市で過ごし、2014年よりカウンターのみの小さな喫茶店サンデーライフコーヒーを始める。休日は運動を兼ねたさんぽ、まちあるきを楽しんでいる。



## 長野駅前

### 旧長崎屋 (もとながさきや)閉店 旧WALKはやじ WAVE (マップモトヨシ)

## 千石劇場(千石街)

今も現役の劇場、昔ながらの街並み。残ってる今のうちに歩いて写真に残すのもおすすめです。

## 長野駅前

この20年でガラリと変わった駅舎を望みながらM-MORI（新星堂）、旧平安堂、旧タワーレコード跡を巡ります。

## 喫茶 サンデーライフ

駅前より当店まで、ぶらぶらと変わり行く街並みを眺めながら路地裏さんの本領發揮します。希望者のみ喫茶サンデーライフにてコーヒータイム。実費。

# 20年前の地図を片手に 今昔さんぽ

1/25 水  
13:00 ▶ 15:00

昔、長野市街地にはどんな映画館やCDレコード屋さんがあって、テナントビルとどう進退を共にしてきたか、どんな街並みだったのか、想像しながらさんぽします。

※2003年の市街地地図付き。ペン等持参で自分なりきの今昔地図を作成しながらのまちあるき。

※定員5名

# 「ヴォイストレーナー」 ミユキとめぐる如月の宵

## 歌とダンス編

2/11  
土  
16:00 ▶ 18:30

チケット代千円別途必要  
※動きやすい服装で  
からあなたも「歌って踊れるエンターテイナー」



## ミユキ みゆ

ヴォイストレーナー、  
La Muse 777 オーナーセラピスト  
学校法人豊野学園豊野高等専修学校講師

長野市生まれ。名古屋芸術大学音楽学部音楽教育学専攻。帰郷後、ピアノ・ヴォーカル教室を主宰しながら第九やオペラ公演のソリストを務めるほかシンガーソングライターとしての活動も始める。歌える体づくりを学ぶ中でボールルームダンスと出会う。

## 樂茶れんが館

### ダンスホール 鹿鳴館

### Cafe Winds Daimon

### 長野灯明 まつり

ヴォイトレ体験と荒井店長おすすめのパン  
&ティータイム♪

二十回目を迎える色彩豊かな善光寺ライトアップと灯り絵。そして長野の冬空と一緒に楽しむましょ☆

### 長野地方 裁判所

かつては長野刑務所があった場所。敷地の南側の擁壁に埋まる、刑務所時代に作られた煉瓦造のアーチが目に留まる。

### 長野市立 図書館

善光寺七社のひとつ。境内の南西には、善光寺七橋のひとつ、独寢橋が、今は暗渠となつた鐘鑄川にかかっていたといわれる。敷地の南西には、明治以前を偲ばせる痕跡もある。

### 鳴子清水

明治以来、学校や図書館など用途を変え、建物も建て替えられながら、今でも文教施設として使われている。敷地の南西には、明治以前を偲ばせる痕跡もある。

### 犀北館

善光寺七清水のひとつ。程近くには、不思議なカーブを描く道路や湧水にゆかりのある施設も。

明治期から続く長野を代表するホテル。元は中野で営まれていたが、県庁の移転と合わせて長野へ移つて開業されたと伝わる

# 古地図を手にたどる 「県町」

2/15  
水  
13:00 ▶ 15:00

明治初頭、県庁が中野から長野へ移ったのちに急速に発展した善光寺門前の西に広がる一帯。まちには、明治期の煉瓦造の建物や遺構、それ以前から残る善光寺にゆかりの深い跡も点在します。明治から大正にかけての古地図や地形図などを手掛かりに、まちの成り立ちに迫りつつ、移り行く風景や街並みを偲んでみませんか。



## 日星野将扶文ほのまさふみ

長野市都市整備部まちづくり課 景観広告担当  
(建築技術員)

長野市出身、長野市在住。大学時代を除いてほぼ長野市で暮らす。通学路や祖父母の家などがあつた善光寺門前、特に西長野や県町に慣れ親しむ。大学では主に建築史を学ぶ。

## 樂茶れんが館

### 信州大学 教育学部書庫 (旧長野県立書籍庫)

明治28年に建てられた煉瓦造の書庫。県庁が現在の信州大学教育学部の場所にあったことをうかがわせる数少ない遺構。

### 長野聖救主 教会

明治31年に建てられた煉瓦造の教会。アーチの形状など随所にゴシック様式の特徴がうかがえる西洋建築。

### 長野聖 神社

かつては長野刑務所があった場所。敷地の南側の擁壁に埋まる、刑務所時代に作られた煉瓦造のアーチが目に留まる。

### 長野市立 図書館

善光寺七社のひとつ。境内の南西には、善光寺七橋のひとつ、独寢橋が、今は暗渠となつた鐘鑄川にかかっていたといわれる。敷地の南西には、明治以前を偲ばせる痕跡もある。

### 鳴子清水

明治以来、学校や図書館など用途を変え、建物も建て替えられながら、今でも文教施設として使われている。敷地の南西には、明治以前を偲ばせる痕跡もある。

### 犀北館

善光寺七清水のひとつ。程近くには、不思議なカーブを描く道路や湧水にゆかりのある施設も。

# まちあるき、地図

長野駅～善光寺



ながの門前まちあるき。  
知つていいようで知らないながのまち。

案内人と歩くと見えてくる、いつもと違うまちの景色。  
ときにはゆっくりと、まちの息づかいを感じてみるのもいいかもしれません。

●定員 各回10名(要申込)

●参加費 1000円(学生500円)+飲食代実費  
●集合時刻 開始時刻の10分前  
●集合場所 樂茶れんが館(長野市大門町67-1)

少雨決行、荒天中止  
まちあるき中の体調管理や事故、トラブルに関しては自己責任でお願いします。

※コロナの影響による変更や中止の可能性があります。ご承知おきください。

申込み・問合せ

まち暮らしたもの案内所

電話 090-1553-1485

(午前9時～午後6時) <http://machikurashi.com>

企画協力 ナノグラフィカ  
主催 長野市中心市街地活性化協議会